

平成 29 年 3 月 7 日

各 位

上場会社名 株式会社 郷鉄工所  
代表者名 代表取締役社長 林 直樹  
(コード番号 6397)  
問合せ先責任者 常務執行役員 若山 浩人  
(TEL. 052-586-1123)

遅延していた平成 29 年 3 月期第 3 四半期報告書の提出  
及び平成 29 年 3 月期第 3 四半期決算短信の公表に関するお知らせ

当社は、提出が遅延しておりました平成 29 年 3 月期第 3 四半期報告書につきまして、本日、東海財務局へ提出いたしました。また、公表が遅延しておりました平成 29 年 3 月期第 3 四半期決算短信につきましても、本日、公表いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社は、平成 29 年 2 月 14 日に開示しました「平成 29 年 3 月期第 3 四半期報告書の提出遅延及び当社株式の監理銘柄（確認中）への指定見込みに関するお知らせ」のとおり、四半期報告書の提出を遅延しておりました。その理由といたしましては、金融機関以外からの短期借入金に関し、一部の借入先について借入時及び継続時に小切手・手形を元本以上に振出しており、それに伴う会計処理の判断がつかず、振出した小切手・手形と元本のみの手形との差換えをいたしました。その差換えにあたり、一部は金融機関へ提示され現金の引き出しとなり、また元本のみの手形とは別に追加で手形の発行をしております。その差換え状況を踏まえた会計処理（元本以外に発生した事は金融費用として処理）が終了し本日の提出及び公表に至りました。

監査法人からは、監査人の結論として「当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社郷鉄工所及び連結子会社の平成 28 年 12 月 31 日現在の財政状態及び同日を持って終了する第 3 四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった」との四半期レビュー報告書を本日頂いております。

今回の遅延の原因となりました小切手・手形の担保差し入れ、それらの回収及び手形との交換に伴う一連の問題を踏まえて、金融機関以外からの資金の借入の実態を調査しており、調査終了次第、開示いたします。

株主、投資家の皆様をはじめとする関係者の皆様には、多大なご迷惑をおかけすることをお詫び申し上げます。

以上